

令和5年度 第1回 喜多方市DX推進協議会

(会議録)

■日時

令和5年10月2日(月) 午後3時45分～午後5時5分

■場所

喜多方市役所 ホール棟2階 大会議室

■出欠

1 出席委員(15名)

鈴木崇正委員、遠藤勝幸委員、清野正人委員、大西尚和委員、山中宏行委員、齋藤使徒委員、渡部嘉和委員、渡部孝一委員、瓜生真吾委員、鈴木宏幸委員、和田典久委員、山口稔委員、五十嵐千春委員、岩城雅仁委員、物江光一委員

2 欠席委員(1名)

鶴巻貴司委員

3 市出席者

(市長) 遠藤忠一、(企画政策部長) 小野幸一、(情報政策課長) 長嶋嘉久、
(情報政策課主幹) 大八木浩二、(情報政策課長補佐兼DX推進係長) 藤井慎一、
(情報政策課主査) 五十嵐司、(情報政策課主査) 湯上孝弘

■次第

1 開 会

2 市長挨拶

3 委員紹介

4 会長等選出

※ 次のとおり選出した。

(会長) 会津大学復興創生支援センター 准教授 鈴木崇正 委員

(会長職務代理者) 会津喜多方商工会議所 サービス業部会 山中宏行 委員

5 会長挨拶

6 議 事

(1) 喜多方市DX推進協議会の進め方について

(2) 喜多方市DX推進基本計画と喜多方市DX推進実施計画について

※「議事録」のとおり。

7 そ の 他

8 閉 会

■議事録

議事(1) 喜多方市DX推進協議会の進め方について

※ 事務局が「会議資料」を説明。

【質疑】

なし。

議事(2) 喜多方市DX推進基本計画と喜多方市DX推進実施計画について

※ 事務局が「会議資料」を説明。

【質疑】

(和田典久委員)

和田と申します。

今までの説明を伺っていて、自治体さんのまとめる計画とかですね、実施計画との非常に綿密に検討されて、いうのは実感するところですが、私の今までの経験から見ましても、一番上位にある目標に対して、それぞれの実施計画、事業というのが、どう貢献しているのかっていうのは、だんだん下になると、よく見えなくなってですね、結局、細かい事業について、これが良いのか、悪いのか？の議論になってしまいがちなのが、これまでの経験でした。

そういう意味で、お話の中で、「喜多方市が遅れている。遅れている。」と再三お話になりましたけれども、実際何がどの程度遅れているのかというところで、マイナンバーカードの普及促進は、なかなか普及してないみたいですが、その状況がどうなっているのか？

それから申請手続きのオンライン化は、事業の説明を伺うと、かなりやっつけていらっしゃるようには見えますが、それが実際どうなのか？平均と比べてどうなのか？

テレワークも実際どの程度やっつけていらっしゃるっていうのは、実は我々はよく分かっていません。

だからそういう意味で、それぞれの施策について、最後のページ近くのところで、目標値を設定されておりますけれども、例えば、防犯カメラ、安全安心というので防犯カメラの設置台数が設定されましたけれども、これが本当に適切なかどうか？指標を考えていくと、それは、防犯カメラよりもやっぱり別な物の方がいいのかもしれないなという感じを持ったりしているところですので、そうしたものの目標値の設定、それから、それぞれの事業予定について、現状値を含めて考えていただきたい。

それから、個々の事業まで落ちていくと、本来的には教育とか研修とかその他のものが、相関関係が非常に強いにも関わらず、それを見失ってしまう、ということもおきていました。

ですから、そうしたところを、基本施策の事業において相関関係はどうなっているのか。この中でも、かなり重点的にやらなくちゃいけないのは何なのか？というところを、施策を担当されている方から、常に均等であるわけがないので、何が重点項目なのかというようなどころについても教えていただけると。我々が見てチェックをするということも、ある程度は可能なんじゃないかという気がいたします。

以上です。

(事務局)

いろいろと貴重なお話をいただきまして、ありがとうございます。

今回の説明では、時間の都合上、どうしても詳細まで伝えきれませんでした。

当然、今ほどご指摘いただいたような視点も含めて、いろいろ意見をいただきたいと思いますが、今何点かご質問があった中で、今資料を持っているものについて、幾つかお答えさせていただきます。

まず、マイナンバーカードの交付状況でございますが、これにつきましては、確定した数字ということで、少し古い数字になり申し訳ございませんが、8月末の段階で、人口約44,000人に対しまして、申請が35,000人ぐらいで、申請率にいたしますと約80%になります。交付につきましては、約31,000人で、交付率については70%というような状況。これを他市町村と比べますと、例えば県内13市では、13市中13位という状況でございます。なお、参考までに全国との状況ということで、国がホームページで公表している中身ですが、申請率が約78%、交付については76%、というような状況でございます。

当市につきまして申請率と交付率に若干乖離がございますけれども、2月の後半にギョッとその申請が集中した関係もありまして、申請いただいてから、交付ができるまでに少し時間を頂戴しているという部分と、後は、カード受取のご連絡を差し上げているんですが、取りに来ていただいているお客様がいらっしゃるということによるものであります。

次にスマホによる施設予約ができることについてお話がございました。先ほど説明の中で少しお話させてもらいましたが、喜多方市では3手続きという現状になってございます。これがその他の自治体と比べてどうかというところでございますが、これは進んでいるところは本当に進んでおりまして、進んでいないところは進んでいない実態がございます。当市はやはり、残念ながら進んでない方なのかな、というようなところでございます。

それから、目標値の妥当性に関するお話がございまして、こちらにつきましては私どもなりにある程度、現状といたしますか、熟考を重ねさせていただいたうえで、設定をさせていただいている内容でございます。ただ、これも本当に適切なのかどうかというところも含めまして、次回、皆様にご意見をいただきたいと考えています。

次回、第2回目の会議を年明けに開催させていただきますので、今回の資料だけでは、ちょっと分からない部分もあるかと思っておりますので、私どもから皆様に資料を提供して、いろいろとご意見等いただければというふうに考えているところでございます。